

〈報道関係者各位〉

都市の地下は遺跡の宝庫！

大阪歴史博物館 特集展示

「新発見！なにわの考古学2026」

を開催します

大阪歴史博物館では、令和8年（2026）9月9日（水）から11月23日（月・祝）まで、特集展示「新発見！なにわの考古学2026」を開催します。



本展示は、令和6・7年度を中心に、大阪市教育局、公益財団法人大阪府文化財センターが行った大阪市内の遺跡発掘調査のうち、主な調査成果を出土遺物や写真パネルで紹介するものです。

大阪市内には数多くの遺跡があり、毎年各所で発掘調査が行われています。本展示では、弥生～古墳時代のムラから見つかった土器（平野区長原遺跡、中央区大坂城下町跡下層）や後期難波宮の瓦（中央区難波宮跡）、豊臣期の金箔瓦（中央区大坂城跡）や徳川期の鑄造関連遺物（中央区大坂城下町跡）など、最新の発掘調査成果を展示します。

これらを通して、都市大阪が長い歴史を基盤として成り立っていることを感じていただければ幸いです。

おもな展示資料

1. 粘土採掘の穴から出土した土器（平野区長原遺跡）
弥生～古墳時代（3世紀前後） 大阪市教育委員会保管



写真提供（公財）大阪府文化財センター

長原遺跡では粘土を採掘したと考えられる穴が250基以上見つかりました。写真の土器はその粘土採掘の穴から出土した甕（かめ）で、左からそれぞれ弥生時代後期、弥生時代終末期、古墳時代前期のものです。新しくなるほど、徐々に土器の底が丸くなっていく様子が見えます。いずれも表面に煤（すす）がついており、煮炊きに使われたものと思われます。

2. 古墳時代のムラから見つかった土師器（はじき）
（中央区大坂城下町跡下層）
古墳時代（4～5世紀） 大阪市教育委員会保管



写真提供（公財）大阪府文化財センター

大坂城下町として発展する前の上町台地の西側には、大阪湾岸の砂浜上に営まれた弥生時代から平安時代のムラが埋まっていました。今回の調査では、古墳時代に掘られた穴から、小さな壺と3点以上の高坏（たかつき）がまとめて見つかりました。

3. 後期難波宮（こうきなにわのみや）の瓦（中央区難波宮跡）

奈良時代（8世紀） 大阪市教育委員会保管

難波宮跡の調査では、前期難波宮の朝堂院南門（ちょうどういんなんもん）に接続する回廊（かいろう）の一部が見つかりました。また難波宮が廃絶したあとに整地を行った地層から、三重円の模様をもつ重圈文軒丸瓦（じゅうけんもんのきまるがわら、写真左上）など、後期難波宮で用いられたとみられる瓦が出土しました。



写真提供（公財）大阪府文化財センター

4. 金箔瓦（きんぱくがわら）と刻印瓦（こくいんがわら）（中央区大坂城跡）

豊臣期（16世紀後葉） 大阪市教育委員会保管



大坂城跡の調査では、豊臣期の溝などから金箔瓦や刻印瓦が出土しました。金箔瓦はいずれも破片でしたが、菊文瓦（きくもんがわら、写真左上）や巴文軒丸瓦（ともえもんのきまるがわら、写真左下）など各種の瓦がありました。刻印瓦は、丸瓦に「天上」と刻まれていました（写真右）。

5. 鑄造関連遺物（中央区大坂城下町跡）

江戸時代前半（17世紀） 大阪市教育委員会保管

大坂城下町跡の調査では、小型で丸底の取っ手付き坩堝（るつぼ）がまとまって出土しました。蓋はなく、溶けた金属の滓（かす）が付着していることから、地金を溶解して鑄造するため用いたと考えられます。近隣の類例から、真鍮（しんちゅう）の鑄造に関わる可能性があります。



写真提供（公財）大阪府文化財センター

..... 関連行事

◆ 「大阪の歴史を掘る2026」 －後期難波宮造営開始1300年記念講演会－

- 【日 時】 令和8年(2026)10月25日(日)
午後1時30分～午後4時15分(午後1時より受付開始)
- 【会 場】 大阪歴史博物館 4階 講堂
- 【定 員】 250名
- 【参加費】 1,000円
- 【参加方法】 インターネットによる事前申し込み(先着順)
8月25日より申し込み受付予定
- 【題 目】 「大阪市内の発掘調査成果－令和6・7年度を中心に－」
田中裕子(大阪歴史博物館 学芸員)
- 「難波津について」
西本昌弘氏(関西大学 名誉教授)
- 「難波市について」
栄原永遠男氏(大阪市立大学 名誉教授・
大阪歴史博物館名誉館長)

◆ 展示解説

- 【日 時】 令和8年(2026)9月26日(土)、10月3日(土)、11月7日(土)
※午後2時から30分程度
- 【担 当】 田中裕子(大阪歴史博物館 学芸員)
- 【会 場】 大阪歴史博物館 8階 特集展示室
- 【参加費】 無料(ただし、入場には常設展示観覧券が必要です)
- 【参加方法】 当日直接会場へお越しください(事前申込不要)

◆ 体験！なにわの考古学～発掘調査のお仕事体験～

- 【日 時】 令和 8 年(2026)11月15日（日）
午後 2 時～午後 4 時（午後 1 時30分より受付開始）
- 【会 場】 大阪歴史博物館 8 階 なにわ考古研究所 ・ 4 階第 1 研修室
- 【定 員】 10組 20名（小・中学生とその保護者）
- 【参 加 費】 無料（ただし、入場には常設展示観覧券が必要です）
- 【参加方法】 インターネットによる事前申し込み（先着順）
9 月15日より申し込み受付予定
- 【内 容】 8 階なにわ考古研究所の復元発掘調査現場の解説
陶磁器の接合体験、瓦の拓本体験

※大阪歴史博物館開館25周年記念行事の一環として実施します。

※関連行事の詳細につきましては、後日、当館ホームページ
（<https://www.osakamushis.jp/>）等にて、ご案内します。

開催概要

- 【名 称】 特集展示「新発見！なにわの考古学2026」
- 【主 催】 大阪歴史博物館
- 【共 催】 大阪市教育局・公益財団法人大阪府文化財センター
- 【会 期】 令和8年(2026)9月9日(水)～11月23日(月・祝)
- 【休 館 日】 火曜日
※ただし、9月22日(火・祝)・9月23日(水・祝)・
11月3日(火・祝)は開館、
9月24日(木)・11月4日(水)は休館
- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
- 【会 場】 大阪歴史博物館 8階 特集展示室
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662
<https://www.osakamushis.jp/>
(最寄駅)Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅
②・⑨号出口 大阪シティバス「馬場町」バス停前
- 【観 覧 料】 常設展示観覧料でご覧になれます。
大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明証提示)の方、
障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料
- 【展示資料数】 約150件

取材について

取材をご希望の場合は、事前に下記担当までご連絡ください。
(連絡先) 大阪歴史博物館 企画広報課 企画広報係
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662

特集展示「新発見！なにわの考古学2026」 広報用画像一覧

広報用画像ご希望の際は、下記「広報用画像申込フォーム」よりお申し込みください。
 入力難しい場合は、下記の申請用紙に必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXで
 お申し込みください。

広報用画像申込フォーム <https://x.gd/e5H8r>



- ・本展広報用画像の使用は、展覧会の紹介を目的とした報道に限らせて頂きます。ご使用可能期間は本展会期終了までです。
- ・展覧会名、会期、会場名、所定の資料データ（資料名、所蔵表記など）を必ずご掲載ください。
- ・広報用画像は全図で使用してください。文字や他のイメージを重ねることはできません。トリミングされる際はご相談ください。
- ・WEB媒体にてご掲載の場合には、コピーガードを施してください。コピーガード対応ができない場合には、72dpi以下もしくは400×400pixel 以下の解像度にしてご掲載ください。
- ・確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で校正を下記広報窓口までお送りくださいますようお願いいたします。
- ・掲載・放送後は掲載紙誌・同録ビデオ・DVD等を下記広報係宛に1部ご送付願います。WEBサイトの場合は、掲載URLをお知らせください。

1	☐	粘土採掘の穴から出土した土器（平野区長原遺跡） 弥生～古墳時代（3世紀前後） 大阪市教育委員会保管 写真提供（公財）大阪府文化財センター
2	☐	古墳時代のムラから見つかった土師器（中央区大坂城下町跡下層） 古墳時代（4～5世紀） 大阪市教育委員会保管 写真提供（公財）大阪府文化財センター
3	☐	後期難波宮の瓦（中央区難波宮跡） 奈良時代（8世紀） 大阪市教育委員会保管 写真提供（公財）大阪府文化財センター
4	☐	金箔瓦と刻印瓦（中央区大坂城跡） 豊臣期（16世紀後葉） 大阪市教育委員会保管
5	☐	鑄造関連遺物（中央区大坂城下町跡） 江戸時代前半（17世紀） 大阪市教育委員会保管 写真提供（公財）大阪府文化財センター
6	☐	【クレジット不要】ポスタービジュアル
画像送信希望日		年 月 日まで
貴社名		
貴媒体名/	☐ 新聞 ☐ 雑誌 ☐ webサイト ☐ テレビ ☐ ラジオ ☐ その他（ ）	
サイトURL		
ご所属/ご担当者名	ご所属 貴担当者名	
ご住所	〒	
TEL		
E-mail		
掲載・放送予定日	年 月 日（ 月号）	
チケットプレゼント	☐ 読者プレゼントを希望する ※招待券10組20名様分までご提供可能です。ご希望枚数 組 名様分希望	
チケット送付先	※上記ご住所と異なる場合はご記入ください	

■広報用画像一覧

1



2



3



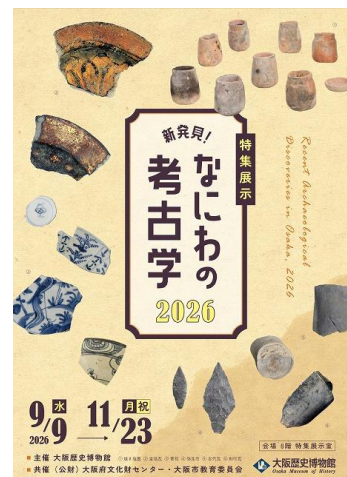
4



5



6



<お問合せ先>

大阪歴史博物館 企画広報課 企画広報係

Email : koho@osakamushis.jp

TEL : 06-6946-0989 FAX : 06-6946-2662

〒540-0008 大阪府中央区大手前4丁目1-32